

授業の中で、ICTをどう活用したらいいの？

1月28日、文部科学省の笠井健一調査官を講師として招聘しリモート講演会を開催しました。小学校算数科の授業づくりについて御講演いただく中で、「算数・数学科におけるICTの活用」に関しての情報も御提供いただきました。資料等についてご紹介します。



算数・数学科におけるICT活用の必要性

○算数・数学科の教科に求められる観点

- ・**具体**を通して、**算数・数学の内容を確実に理解し、数学的に考える力を育成**することが必要。
- ・日常生活や社会の複雑な事象の問題を解決するために、**様々なデータを収集・整理・分析**し、その結果をもとに判断・表現できる力の育成が必要。

○ICT活用にあたっての算数・数学科の特質

- ・小学校算数科では、**具体的な体験を伴う学習等**を通じて、**児童に算数の論理を理解させることが大切**であり、教師の丁寧な指導のもとで**ICTを活用する場面を適切に選択**することが必要。
- ・中学校・高等学校数学科では、**学習内容の抽象度が高まるとともに、複雑な問題を扱う学習等が増加**するため、ICTの活用で理解を促進。

ICTを効果的に活用することが重要

ICTを活用する場面を適切に選択することが重要

小学校算数科におけるICTの活用例

図形指導の充実

プログラミングで正多角形をかく。図形を動的に変化させる。

表やグラフの作成

多量なデータでも、目的に応じていろいろなグラフを一瞬で簡単に作成できる。

学び合い時

子どもの記述内容を一瞬で転送し、情報を共有することができる。

こちらのQRコードから、「算数・数学科におけるICT活用について」の資料と、調査官による解説動画をご覧いただけます。ぜひ、ご活用ください。



その他の教科における解説動画及び資料

右のQRコードから、文部科学省のサイトにアクセスしていただくことができます。



鳥取県教育委員会作成の「**とっとりICT活用ハンドブック**」も、ぜひ、ご活用ください。

